

1992年は成長の年—Rowe会長回顧(p1~3) ①1992年は会員数の増加のほかに会議、セミナーなどが活発に開催されジオシンセティックスの発展に成果をあげた年であった。

- ・第3回中国ジオシンセティックス会議の開催
- ・日本でのIS九州'92ほか各種行事
- ・インドネシア支部のスタート
- ・第5回シンガポール総会の準備の進展
- ・欧州各国での支部活動の活発化と新支部結成の動き
- ・北米支部ジオシンセティックス'93と1998年第6回総会の企画

②郵便投票の採用により総会での選挙手続きの簡略化をはかる。

③IGS表彰の選考基準としての評価対象期間を従来の過去2年から5年に変更

④IGSの新名称についてはシンガポール総会前に郵便投票を実施する。

ジオメンブレンの定義(p3) 用語と定義の関連で前号に掲載されたフランスの定義でジオメンブレンが厚さ1mm以上とされていることに対する反論である。Aquatana(Pty)社の経験によれば0.75mm乃至0.5mmのLDPEで十分使用に耐えていると同社Davies氏のコメント

INA—IGSインドネシア支部の発足(p3) 昨年11月23日に結成と同時に2日間にわたってシンポジウムが開催された。

IGS内規の改訂(p4) 主なる点は理事の選挙を総会前に郵便投票で実施できるようにすること。その外字句の修正など数ヶ条につき規約の改訂が提案され、今夏郵便投票実施

IGS新名称決定のとき—Dr.J.P.Giroud(p5~6) 今までの検討結果を昨年11月福岡での理事会に報告した。討議の結果下記の2案の何れか会員の投票で決定することになった。

(a) I G S —The International Geotextile Society

サブタイトルとして “Dedicated to the scientific and engineering development of geotextiles, geomembranes, related products and associated technologies”

(b) I G S —The international Geosynthetics Society

サブタイトルは(a)と同じ

理事会メンバーの大勢は(b)案支持である。

IGS設立9周年(p6) 1992年11月10日IS九州開催中の福岡で9周年の祝賀パーティーがおこなわれた。福岡教授とDr.J.P.Giroudの御両名が1983年パリでの創立会議以来の継続メンバーである。

B. C. G. -ベルギージオシンセティックス委員会(p6) ベルギー国内でのジオシンセティックスの振興を図るためこの度B C Gが結成された。

用語と定義(p7~8) 今までのIGS News各号に掲載されたコメントをふまえてイタリーグループからの提案である。即ち、今までの議論の中には製品の形態による分類に機能が入りこんできたために混乱を生じている。ここで提案されているのは大分類は製品の形態で、中分類は製法によるもので例えば次のようになる。

大分類	中分類
geotextile	woven geotextile
	knitted geotextile
	nonwoven geotextile

この他、いろいろな例が示されている。

技術委員会の業務目標決定(p9) 福岡での理事会決定にもとづいて技術委員会が発足、当面の業務として①実施例の文献目録の整備②文字シンボルの見直し③図形シンボルの決定の3項目がきめられ第5回シンガポール総会前の完成を目標とする。これについての意見等はMr.C.R.Lawson(EXXON)又はMr.B.R.Christopher(POLYFELT)へ

G E O F A D' 9 2の会議録(p9) 希望者は£ 3 0 (通常は£ 3 5)で購入可能。但し、8 0部のみ。申し込みはMr.Steve Corbert(U K支部)へ

ジオシンセティックス文献目録(p9) 前号で紹介した文献目録の第1巻(part1~3)が5月に、第2巻(part4~6)が8月に出版の予定。

ジオシンセティックス使用実例集(p10) “Geosynthetics Case Histories”が刊行された。1 2 7の使用実例が2 4の国から集められた。使用用途によって1 1のカテゴリーに分けられている。材料はあらゆる種類のもものがふくまれている。この書物が建設技術者や設計者にとって有用であるだけでなくジオシンセティックスのユーザーにも役立つものと期待する。下記のところからUS \$ 1 0 7 (送料込み)で購入可能。

BiTech Publishers Ltd.
173-11860 Hammersmith Way
Richmond, British Columbia, V7A5G1 Canada

法人会員紹介(p11~13) 今回は次の3社。

・ナショナル・シール (アメリカ)

高密度と超低密度ポリエチレンジオメンブレンのメーカーであり、PEシートの二重溶接装置を開発している。

・シンセティック・インダストリー (アメリカ)

ポリプロピレン繊維のメーカー。カーペットの裏材、工業用、建設用など。

・パプコ (コロンビア)

設立当初はビニール床タイルのメーカーであったが、その後ポリプロピレン織物、ニードルパンチ不織布の生産を開始し排水、補強、濾過用途に出している。更に布製型枠やオイル吸着布も造っている。

コンピューターソフトウェア(p13) 前号にも記載されている通りジオシンセティックス関連コンピューターソフトウェアについて会員からの情報提供が求められている。
連絡先はDr.R.J.Bathurst又はProf.J.M.Rigo

第5回シンガポール総会(p14) 発表論文の要約提出期限は本年7月31日。併催される展示会の告示は近々法人会員あて送られる予定。

連絡先は次の通り
Conference Secretariat
5th International Conference on Geotextiles
Thomson Road, PO Box 0177, Singapore 9157
Tel:(65)353 5511 Fax:(65)353 2424

第6回イタリアジオシンセティックス会議(p14) 1992年10月23日180名参加してボローニアでエロージョンコントロールを主題にして開催、A.Lamberti教授の総括報告の後7件の研究発表があった。

日本支部年次報告(p15) 本年1月19日開催された日本支部総会の報告。

故久楽博士追悼文(p16) 去る2月1日死去された久楽博士の追悼文が赤木教授の執筆で掲載されている。

Geotextiles & Geomembranes: I G S 公式誌(p16) 1993年は8回発行。I G S メンバーは通常の40%引き£162で購読可能。

ダム貯水池にジオメンブレン(p17) 東京電力栗山ダムでは貯水池の漏水防止のため次のように3種類の対策が講じられている。

- ①勾配1:3の浅い斜面と湖底にジオメンブレン
- ②勾配1:1.5のスロープにコンクリートオーバーレイ
- ③勾配1:0.5の急傾斜面にはゴムアスファルト

ジオメンブレンは厚さ1.5mmのPVC製、連結は二重熱接着、保護のため底面側に400g/㎡の不織布、上面に800g/㎡の不織布更にその上を厚さ40~80cmの砂で被覆している。

予定されている国際会議(p19)

- ・ Geotextiles and Geomembranes: Rencontres 93 Paris France 29-30 Sept.
- ・ Sardinia'93 4th International Landfil Symposium Sardinia Italy 11-15 Oct.